

契約番号
工種区分

別紙1

建設工事成績報告書

工事名							発注課所名													
工事場所							完成年月日													
受注者住所							完成検査年月日													
							請負代金額													
							工期		から まで											
考查項目		監督員職氏名					総括監督員職氏名					工事検査員職氏名								
項目	細目	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1施工体制	I 施工体制一般	+1	+0.5	0	-5	-10														
	II 配置技術者	+3	+1.5	0	-5	-10														
2施工状況	I 施工管理	+2	+1	0	-5	-10								+5		+2.5		0	-7.5	-15
	II 工程管理	+1	+0.5	0	-5	-10	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-7.5	-15							
	III 安全対策	+2	+1	0	-5	-10	+15	+12	+7.5	+4	0	-7.5	-15							
	IV 対外関係	+2	+1	0	-2.5	-5														
3出来形及び出来ばえ	I 出来形	+2	+1	0	-2.5	-5								+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20
	II 品質	+2	+1	0	-2.5	-5								+15	+12	+7.5	+4	0	-12.5	-25
	III 出来ばえ													+5		+2.5		0	-5	
4工事特性	I 施工条件等への対応*2	(+13)																		
5創意工夫	I 創意工夫*2	(+7)																		
6社会性等	I 地域への貢献等*3						+10	+7.5	+5	+2.5	0									
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		± 点					± 点					± 点								
評定点(65±加減点合計)*1		① 点					② 点					③ 点								
7評定点計		点(①)					点×0.3+②					点×0.2+③								
8法令遵守等*6							点					点×0.5)=								
9評定点合計*7		点					7評定点計(点) - 8法令遵守等					点)=								
所見*4		(監督員)					(総括監督員)					(工事検査員)								

- *1 1、2、3の評定(65±加減点合計)+4、5、6の評定(加点合計)-8の評定(減点)=評定点。各評定点(①~③)は小数点第2位まで記入する。
- *2 工事特性及び創意工夫の評定は、工事全般を通して特に優れた技術を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加点評価のみとする。
- *3 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
- *4 所見は必ず記載するものとする。
- *5 各考查項目ごとの採点は、監督員は別紙3~12、総括監督員は別紙13~17、検査員は別紙18~67によるものとし、検査員の評価に先立ち監督員・総括監督員が記入する。別紙20~67(検査員用)は必要な部分のみを添付する。
- *6 法令遵守等の評価は、総括監督員が行う。
- *7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。
- *8 施工プロセスチェックリストは考查項目ごとの採点の参考として特に必要な場合に、工期の長短、工事の内容等を考慮の上、適宜作成する。